

療養補償請求書

認定番号 〇〇 - 〇〇〇〇〇〇
請求回数 第 〇 回 (〇〇 年 〇 月 分)

地方公務員災害補償基金奈良県支部長 殿
請求年月日 年 月 日
請求者の住所 〇〇市〇〇町〇〇番地
ふりがな なら たろう 奈良 太郎

1 補償費用の受領委任
この請求書による療養補償の費用の受領を...に委任します。
委任者の氏名
上記委任に基づき、この請求書による療養補償の費用の支払を請求します。
受任者の住所、医療機関等の名称、氏名(代表者名)

2 被関する事項
所属団体名 〇〇市
所属部局名 (電話番号 〇〇-〇〇〇〇) 〇〇部〇〇課
氏名 奈良 太郎
職名 主事
勤務 常勤 令第1条職員
負傷又は発病の年月日 〇〇年 〇月 〇〇日

3 診療費 内訳は「*10 診療費請求明細」欄記載のとおり 37,500円

4 薬剤費 内訳は「*11 診療費請求明細」欄記載のとおり 円

5 看護料
訪問看護 内訳は「*12 訪問看護事業者の証明」欄記載のとおり 円
年 月 日から 年間 (看護師の資格)
年 月 日まで 日間 [] 有 [] 無

6 移送費
交通費 円
から まで キロメートル [] 片道 [] 往復
その他の移送費

7 上記以外の療養費 円

8 療養補償請求金額 (3~7の合計額) 37,500円

9 送金希望の場合
振込み 振込先金融機関名 〇〇銀行 〇〇支店
口座番号 〇〇〇〇〇〇
普通預金 [] 当座預金 []
送金小切手 銀行 支店
その他
預金名義者名 (フリガナ) なら たろう 奈良 太郎

*受理 (到達した年月日) 所属部局 年 月 日 任命権者 年 月 日 基金支部 年 月 日

*通知 年 月 日 *支払 年 月 日 *決定金額 円

[注意事項]

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する口にレ印を記入すること。
2 「認定番号」の欄は、第1回目の請求においては、記入する必要はないこと。
3 「1 補償費用の受領委任」の欄は、診療に当たった医師若しくは医療機関等、調剤に当たった薬剤師若しくは薬局又は訪問看護を行った訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任しようとする場合にのみ記入すること。
4 「5 看護料」及び「6 移送費」については、訪問看護の場合を除き、費用の領収書又はこれに代わる証明書及び明細書を添付すること。
5 「7 上記以外の療養費」の欄には、入院料に食事代を含まない場合の食料及び「3 診療費」に含まれない療養に必要な治療材料の名称、数量及び費用を記入し、その領収書及び明細書を添付すること。
6 「*10 診療費請求明細」、「*11 調剤費請求明細」又は「*12 訪問看護事業者の証明」の欄の記入に代えて同様事項を記載した医師、歯科医師若しくは柔道整復師、薬剤師又は訪問看護事業者の証明書を添付してもよいこと。
7 「診療報酬点数表により計算できないもの」の欄には、金額及びその明細(例えば診断書料、入院室料差額等)を記入すること。
8 「請求者の氏名」の欄は、記名押印することに代えて、自筆による署名をすることができる。
9 年月日の記載には元号を用いる。

③ 入院料差額について必要と認められる医師または上級室の使用です。
① 診断書料は原則として、認定請求に添付する1

② 療養補償費は、労災診療費算定基準に準じて請求してください。

(提出先)
〒630-1850
奈良県大和郡三宅町3番地
奈良県人事課内
地方公務員災害補償基金奈良県支部
TEL 0742-12718350

療養補償請求書

認定番号 〇〇 - 〇〇〇〇〇〇
請求回数 第 〇 回 (〇〇 年 〇 月 分)

地方公務員災害補償基金奈良県支部長 殿
請求年月日 年 月 日
請求者の住所 〇〇市〇〇町〇〇番地
ふりがな 奈良 太郎

1 補償費用の受領委任
この請求書による療養補償の費用の受領を 〇〇病院長〇〇〇〇 に委任します。
委任者の氏名 奈良 太郎
上記委任に基づき、この請求書による療養補償の費用の支払を請求します。
受任者の住所 〇〇市〇〇町〇〇番地
医療機関等の名称 〇〇病院
氏名(代表者名) 病院長 〇〇 〇〇

2 被関する事項
所属団体名 〇〇市
所属部局名 (電話番号 〇〇-〇〇〇〇) 〇〇部〇〇課
氏名 奈良 太郎
職名 主事
勤務 常勤
負傷又は発病の年月日 〇〇年 〇月 〇〇日

3 診療費 内訳は「*10 診療費請求明細」欄記載のとおり 37,500円

4 薬剤費 内訳は「*11 診療費請求明細」欄記載のとおり 円

5 看護料
訪問看護 内訳は「*12 訪問看護事業者の証明」欄記載のとおり 円
年 月 日から 年間 (看護師の資格)
年 月 日まで 日間 [] 有 [] 無

6 移送費
交通費 円
から まで キロメートル [] 片道 [] 往復
その他の移送費 円

7 上記以外の療養費 円

8 療養補償請求金額 (3~7の合計額) 37,500円

9 送金希望の場合
振込み 振込先金融機関名 〇〇銀行 〇〇支店
口座番号 〇〇〇〇〇〇
普通預金 [] 当座預金 []
送金小切手 銀行 支店
その他
預金名義者名 〇〇病院
(フリガナ) 氏名 〇〇〇 〇〇〇

*受理 (到達した年月日) 所属部局 年 月 日 任命権者 年 月 日 基金支部 年 月 日

*通知 年 月 日 *支払 年 月 日 *決定金額 円

[注意事項]

- 1 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する口にレ印を記入すること。
2 「認定番号」の欄は、第1回目の請求においては、記入する必要はないこと。
3 「1 補償費用の受領委任」の欄は、診療に当たった医師若しくは医療機関等、調剤に当たった薬剤師若しくは薬局又は訪問看護を行った訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任しようとする場合にのみ記入すること。
4 「5 看護料」及び「6 移送費」については、訪問看護の場合を除き、費用の領収書又はこれに代わる証明書及び明細書を添付すること。
5 「7 上記以外の療養費」の欄には、入院料に食事代を含まない場合の食料及び「3 診療費」に含まれない療養に必要な治療材料の名称、数量及び費用を記入し、その領収書及び明細書を添付すること。
6 「*10 診療費請求明細」、「*11 調剤費請求明細」又は「*12 訪問看護事業者の証明」の欄の記入に代えて同様事項を記載した医師、歯科医師若しくは柔道整復師、薬剤師又は訪問看護事業者の証明書を添付してもよいこと。
7 「診療報酬点数表により計算できないもの」の欄には、金額及びその明細(例えば診断書料、入院室料差額等)を記入すること。
8 「請求者の氏名」の欄は、記名押印することに代えて、自筆による署名をすることができる。
9 年月日の記載には元号を用いる。

③ 入院料差額について必要と認められる医師または上級室の使用です。
① 診断書料は原則として、認定請求に添付する1

② 療養補償費は、労災診療費算定基準に準じて請求してください。

(提出先)
〒630-1850
奈良県大和郡公卿町3番地
奈良県人事課内
地方公務員災害補償基金奈良県支部
TEL 0742-12718350

*10 診療費請求明細				(職員氏名)													
傷病名	ア	イ	ウ	診療開始日	ア	イ	ウ	診療期間	年 月 日から								
									年 月 日まで								
									診療実日数								
初診	時間外・休日・深夜 回 点			傷病の経過	年 月 日												
再診	再診	×	回		転帰	治	ゆ	継	続	転	医	中	止	死	亡		
	外来診療料	×	回			摘	要										
	継続管理加算	×	回														
	外来管理加算	×	回														
	時間外	×	回														
休日	×	回															
深夜	×	回															
指導																	
在宅	往診		回														
	夜間		回														
深夜・緊急		回															
在宅患者訪問診察		回															
その他の		回															
薬剤		回															
投薬	内服	{	薬剤												×	単	位
		{	調剤													単	位
	屯服	{	薬剤												×	単	位
		{	調剤													回	
	外用	{	薬剤												×	単	位
	{	調剤													回		
処方		×	回														
麻毒		×	回														
調基			回														
注射	皮下		回														
	筋肉		回														
処置	内		回														
	静脈		回														
手術・麻酔	その他		回														
	薬剤		回														
検査	薬剤		回														
	薬剤		回														
画像診断	薬剤		回														
	薬剤		回														
その他																	
入院	入院年月日	年	月	日													
	病・診・衣	入院基本料・加算	×	日													
			×	間													
			×	間													
			×	間													
		×	間														
		×	間														
	特定入院料・その他			食	事	基	準	円	×	日	間						
								円	×	日	間						
								円	×	日	間						
診療報酬点数表により計算できるもの				合計点数	1点単価	円											
診療報酬点数により計算できないもの				診断書料・入院室料差額等		円											
診療費請求合計額				円													
<p>上記の事項は事実と相違ないことを証明します。(この欄の記入は、診療に当たった医療機関に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">診療機関の { 所在地 名称 医師の氏名</p>																	

* 11 調剤費請求明細			(職員氏名)					
処方せんを交付した診療機関の		名称						
担当医氏名		所在地						
調剤期間		1. 年 月 日から		3. 年 月 日まで		日間 調剤実日数 日		
医師番号	処方月日	調剤月日	処 方		調剤数量	調 剤 報 酬 点 数		
			医薬品名・規格・用量・剤型・用法	単位薬剤料		調 剤 料	薬 剤 料	加 算 料
	.	.			点	点	点	
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
	.	.						
処方せん受付回数		回	摘 要					
調剤基本料 (点)		時間外加算等 (点)		指導料 (点)		合計点数 点		
						合計金額 円		
上記の事項は事実と相違ないことを証明します。(この欄の記入は、調剤に当たった薬剤師に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)								
年 月 日								
薬局の { 所在地 { 名 称 { 薬剤師の氏名								